

南部は走りながら
川崎の歴史が感じられます！



Along KWS Cycling 自転車で巡るカワサキ

ルート・1 南部 [川崎区～幸区]

工場群からウォーターフロントを巡り、
ソノサキの川崎と古き川崎を同時に体感するルート

川崎は夜もオススメ
ナイトスポット



南部のサイクリスト

高橋 尚徳さん (たかはし・ひさのり)
39歳。LSI開発エンジニア
ひとことコメント：子どもができたのを機に川崎のマンションを購入。いろいろなまちを探しましたが、小さい子どもが多く、同世代の家族も多く住んでいて、安心して子育てができそうと感じたのが決め手

① 夢見ヶ崎動物公園
加瀬山の上であり、古墳や林の中にある自然と調和した入場無料の動物公園です。ここでは、フンボルトペンギン、シセンレッサーパンダ、ラマなど57種の動物に出会えます。

幸区南加瀬1-2-1

⑧ 御幸公園
多摩川河川敷に面した公園。紅白いろいろな梅が約160本あり、明治天皇が鑑賞に行幸された歴史を持つ隠れた名所でもあります。真っ赤なタコ型の滑り台は子どもに人気。

幸区東古市場1

公園内は自転車通行禁止です

④ 川崎大師周辺
厄よけ大師として知られる川崎大師は初詣の参拝者数が全国でもトップクラス。大山門から延びる「仲見世通り」はくず餅、あめ、煎餅などを売る昔ながらの店が並び、ぶらり散歩を満喫できます。

川崎区大師町4周辺

GOAL Saiwai

③ ミューザ川崎シンフォニーホール
世界最高峰の音響と絶賛されるコンサートホール。著名なオーケストラによる公演をはじめ、市民の音楽活動の場としても活用され、「音楽のまち・かわさき」のシンボルとなっています。

幸区大宮町1310

⑥ 川崎キングスカイフロント東急REIホテル
川崎区殿町地区のオープンインベーション拠点「キングスカイフロント」に位置し、使用するエネルギーの3割を水素で賄う世界初の水素ホテル。店内にはサイクルショップもあります。

川崎区殿町3-25-11

⑤ 川崎競馬場
競馬だけでなくイベントも盛りだくさん。内馬場では競馬を観戦しながらバーベキューや、馬とのふれあいも。また、ピクニックができる芝生広場やキッズルームに大型遊具もあり、子育て世代にも親しまれています。

川崎区富士見1-5-1

② カルッツかわさき (市スポーツ・文化総合センター)
各種スポーツ大会が開催できる大体育室の他、武道室とトレーニング室などのスポーツ施設と、クラシック音楽の他、本格的舞台芸術などが開催できるホールなどの文化施設があります。

川崎区富士見1-1-4

⑦ 千鳥町工場群
川崎臨海部に展開する京浜工業地帯。多数の工場が密集し、夜はさまざまなプラントに作業用の明かりが灯るので、千鳥町を含む周辺一帯は「工場夜景」として人気のスポットになっています。

川崎区千鳥町 他

⑨ 川崎マリエン
川崎港のランドマーク。バーベキュー場やテニスコート、川崎港を紹介するシアターや夜景を見ることができる展望室など市民の憩いの場として親しまれています。

川崎区東扇島38-1

南部はほとんどが平坦の道であることに加え、自転車の走行空間が整備され始めているので走りやすいと思います。

51メートルの高さから見渡すことができる川崎マリエンは、21時まで利用できるため、日本夜景遺産にも登録された眺望を楽しむことができます。

川崎大師平間寺には自動車交通安全祈禱殿があり、私は16年間、自家用車と自転車を持っていき祈禱していただいています。そのおかげか現在まで、無事故無違反が続いています。

川崎競馬場は家族やカップルで遊べるおすすめの場所です。年に数回行われる大型ビジョンでの野外映画イベントも楽しいですよ。

水柿さんの
おすすめ
ポイント

約2.2kmの川崎臨海トンネルには自動車専用道路と人道がありますが、自転車は人道を押して歩くことになります

ルート監修者：水柿 康一さん (みずがき・こういち) 34歳。消防士、川崎トライアスロンクラブ代表
ひとことコメント：祖父母、両親の世代から川崎市に暮らす LOVE かわさきな一家です。大好きな川崎市でスポーツを通じてスポーツ人口を増やしたいと思い、さまざまなスポーツ活動をしています

自転車が置けるカフェが
増えてきて助かります



Tama

㉓ 二子神社

江戸時代から渡船場として栄えた二子宿の鎮守として往來する旅人や商人など数多くの人たちに敬われてきた神社。境内には岡本太郎作のモニュメント「岡本かの子文学碑」があります。



高津区二子1-2-18

㉔ ノクチラボ

食やモノの作り手と消費者である地域の方たちとで共に創り、共に育てる共創型シェアマーケット。一定期間で飲食店が入れ替わるのがユニーク。気軽に立ち寄れるオープンカフェが気持ちいいです。



高津区溝口 3-3-8

㉕ 溝口神社

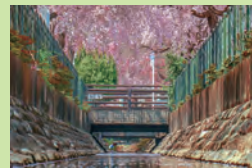
かつては溝口村の鎮守・赤城大明神と称されていました。神社内には樹齢推定500年以上の「長寿ケヤキ」や「親子クスノキ」「夫婦銀杏」などの御神木があります。



高津区溝口2-25-1

㉖ ニヶ領用水 大石橋周辺

多摩川などを水源とし、多摩区(上河原堰・宿河原堰)から幸区までを流れる全長約32kmの神奈川県下で最も古い人工用水路。春には用水路沿いの桜並木が美しく、通る人を魅了します。



高津区溝口3丁目周辺

㉗ 県立東高根森林公園

宮前区にある森林公園で、市内唯一の県立公園。弥生時代から古墳時代の集落が発見された東高根遺跡(古代芝生広場)や湿生植物園など歴史と自然を満喫できます。



宮前区神木本町2-10-1

公園内は自転車通行禁止です

㉘ 電車とバスの博物館

東急電鉄が運営する鉄道保存展示施設。懐かしい型の電車やバスが保存され、昭和30~40年代の駅や改札の風景も再現されています。電車・バスの操縦体験は子どもたちに人気。



宮前区宮崎2-10-12

Along KWS Cycling 自転車で巡るカワサキ

ルート・2 中部 [中原区~高津区~宮前区]

多摩川沿いのロングライドと大山街道散策、丘陵を上るヒルクライムや森林浴も楽しめる欲張りルート

中部のサイクリスト

大城 勇さん(おおしろ・いさむ)
38歳。物流関係(東扇島勤務)
ひとことコメント:川崎生まれの川崎育ち。高校時代には溝口でダンスをやっていた、川崎ルフロンでのダンス大会でも優勝した経験があります。溝口には、昔に比べていろいろなお店が増え、今でも大好きです



㉙ 小黒恵子童謡記念館

川崎市出身の詩人・童謡作家の小黒恵子さんが開設した童謡記念館。市に遺贈され、地域の憩いや交流の場としても親しまれています。昔のオルゴールは見応えあり。



高津区諏訪3-13-8

㉚ 等々力緑地

Jリーグ川崎フロンターレのホームグラウンドである等々力陸上競技場やとどろきアリーナなど多数の運動施設の他、釣り池、四季園などがあり、都市部のオアシスとなっています。



中原区等々力1-1

㉛ コアパーク

東急武蔵小杉駅南口前にある広場。にぎやかな街の真ん中にあるこの広場で、「コスギフェスタ」や「こすぎ盆踊り大会」などのイベントが不定期で開催されています。



中原区小杉町3

Takatsu

Nakahara

Miyamae

Tama River

中部は、変わりつつある川崎のシンボリックなまちの一つ武蔵小杉の駅前をスタート。多摩川沿いから大山街道と走り、東高根森林公園を目指す。少しづつ平坦な道が少なくなり、坂道好きにはたまらないアップダウンが激しい地区に入ります。サイクリングコース沿いにある二子神社には御神木があり、パワーをいただけるかもしれません。敷地内には出世稲荷もあります。

電車とバスの博物館は、2016年にリニューアルされ、とてもきれいです。子どもから大人まで楽しめますよ。

水柿さんのおすすめポイント



ルート・3 北部 [宮前区～多摩区～麻生区]

田園風景が残る川崎北部の自然を満喫。市場や美術館など、魅力的な寄り道スポットが多いルート



北部のサイクリスト

中田 美紗子さん (なかだ・みさこ) 音楽ユニット FAiCO vocal.MiSA ひとことコメント：麻生区イメージソング「かがやいて麻生」、東日本大震災復興応援ソング「Start Line」を歌っています。アスリートミュージシャンとして活動しており、現在トリアスロンに挑戦中です

H よみうりランド

多摩区と稲城市にまたがる遊園地。アトラクション、アンカショーの他、ものづくり体験ができるエリア「グッジョバ!!」も。夜のジュエルミネーションも期間限定で開催されています。



東京都稲城市矢野口4015-1

I アートセンター

劇場と映像ホールを併せ持つ施設。舞台と客席が近く、見やすさを追求した「アルテリオ小劇場」と、単館系の作品を上映する「アルテリオ映像館」があります。夜にジャズを楽しめる「しんゆりジャズスクエア」もおすすめです。



麻生区万福寺6-7-1

J 王禅寺ふるさと公園

市制60周年を記念して、多摩丘陵の豊かな自然を生かし、水と緑をテーマとして造られた公園。芝生広場、遠見の広場や多摩川をイメージした流れ、富士山を眺望できる展望広場などがあります。



公園内は自転車通行禁止です

麻生区王禅寺528-1

D 岡本太郎美術館

常設展示では、岡本太郎の作品約1,800点に加え、両親である漫画家・一平と小説家・かの子の資料を鑑賞できます。季節ごとに内容の変わる企画展も充実。シンボルタワーでもある高さ30mの「母の塔」は圧巻。



多摩区枳形7-1-5

G RIVERSIDE POINT 川風のガーデン

RIVERSIDE POINT最上階の屋上庭園。目の前を遮るものがないウッドデッキのテラスでは多摩川が一望でき、心地よい川風を感じながら、ゆっくりとした時間の流れを楽しむことができます。



多摩区登戸3506

F ニヶ領せせらぎ館

多摩川の防災、環境、歴史、文化に関する学習などの情報発信拠点。流域の衛星写真や資料、多摩川の魚の水槽などが設置されています。また季節ごとに各種イベントも。



多摩区宿河原1-5-1

E 藤子・F・不二雄ミュージアム

長年にわたって川崎市に住み続けたまんが家藤子・F・不二雄氏の作品を展示するミュージアム。原画展示やオリジナル短編映像を見ることができるシアターその他、屋外ではキャラクターのモニュメントと記念撮影も楽しめます。



多摩区長尾2-8-1

C 日本民家園

東日本の代表的な民家をはじめ、水車小屋・船頭小屋など国の重要文化財を含む25件の建物を保存する野外博物館。伝統芸能や昔話など催事が多数。伝統的な藍染め体験もできます。



多摩区枳形7-1-1

B かわさきと緑の科学館

自然・天文・科学に関する展示や観察会、ワークショップなどを行っている博物館。生田緑地の動植物の標本展示、世界に1台の最新プラネタリウムがおすすめです。



多摩区枳形7-1-2

A 北部市場

川崎市中央卸売市場北部市場。関連商品売り場では、市場が開いている日の8時から12時ごろまで、どなたでも買い物ができます。新鮮な食材を使った市場内の飲食店で食事も楽しめます。(13時ごろまで)



宮前区水沢1-1-1

水柿さんのおすすめポイント



北部は、勾配のゆるい坂道や激しい坂道がたくさんあるエリアで、坂道が好きな人にはおすすめです。北部市場では新鮮な魚や野菜などが食べられる食堂があり、昼食によく行きます。お刺身や天ぷらなど、メニューも豊富で楽しめますよ。生田緑地を囲む道はトレーニングするにはおすすめです。アップダウンが激しい坂が多く、上級者向けになってしまいがちですが、挑戦する価値があります。疲れたときは近くのニヶ領せせらぎ館で一息いれるのもいいでしょう。

自転車は行きたいところに気軽に行けるので好き



オンもオフも楽しくパワフルに過ごす川崎人が増えてきています。
そんな彼らのある一日を追ってみました。
ソノサキの働き方、生き方を垣間見ることができるかも。

す ま しゅういち
**須摩 修一さんの
一日**

60代・幸区在住

新川崎タウンカフェの岩川店长(左)とは
まちづくりを通して友人に。



@ 新川崎タウンカフェ



10:30am

デジタル・ストーリーテリングの制作ミーティング
新しい映像制作の具体的な工程の打ち合わせ。
ここで地域の活動家と出会い、新しいプロジェクトが生まれることも。

7:00am

マンション群の小道で愛犬の散歩
クリッとした瞳がなんとも愛らしい、
愛犬ココちゃん(15歳)と自宅近辺をお散歩。
緑道は心地よい風が通るお気に入りのコース。



@ パークシティ新川崎周辺

7:00pm

@ ラゾーナ川崎プラザ



水曜ナイトライブ in LAZONA
川崎で活躍するミュージシャンの音楽ライブや
市の名産品、飲食などをルーファード広場で満喫。

12:30pm

@ 中華料理 満堂紅



幸区多文化マップの取材
幸区に移り住む外国籍の人に向けた多文化マップを作成中。
外国籍の人が経営する幸区内の飲食店や食品店、教会などを取材。

4:30pm

@ かわさき市民活動センター



次のイベントの打ち合わせ
企画しているイベントの詳細な打ち合わせ。
講座やイベントを開催する際によく利用している。

自らの経験を本人の語りとして
写真を用いた映像で伝える「デ
ジタル・ストーリーテリング
(DST)」を、全国各地で制作
している須摩さん。
10年前の脱サラを機に、毎朝
満員電車で都内へ通勤する生
活から一変。
「生まれてからずっと幸区に住
んでいるのに、地域のことを何も
知らなかったことに気付いて、何
かで貢献したいと思ったんです」
須摩さんは「上映と対話」をコ
ンセプトに、映像制作を通して
関わった人と川崎市民をつなぐ
上映イベントやツアーを企画。
2020年の夏には、川崎市内
で大規模な展示イベントの開催
も決まっています。
「映像制作を通して関わった
人が自分の人生と向き合い、何
かに気付く瞬間がやりがい」
その言葉通り、東日本大震災
で被災した人や広島で戦争を
体験した人の映像からは、本人
たちのリアルな体験が伝わり、見
た人の心を動かしていきます。
「今では地域に知り合いが増
えて、さまざまな活動につなが
っていくのが面白い」
須摩さんが見つけたもう一つの
生きがいは、毎年2週間から1カ
月間かけて妻と車で回るアメリカ
旅行。大自然の中を運転しながら
飲むコーラが最高の味なのだとか。

た な か
**田中 みずきさんの
一日**

30代・麻生区在住

9:00am

グリーンバード新百合ヶ丘に参加
地域のごみ拾いボランティアに子どもも参加。
近所の皆さんや子どもたちと協力して街をきれいに。気分もスッキリ!

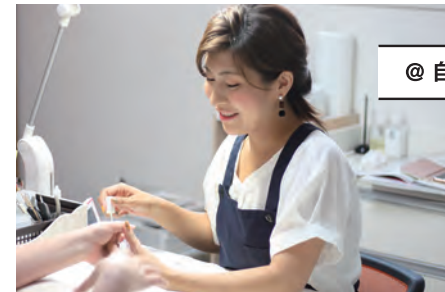


@ 新百合ヶ丘駅周辺

10:00am

@ 自宅

プライベートサロンでお仕事
自宅に戻り、ネイリストとして働く。
アットホームな空間で
お客様もリラックスした様子。



12:00pm

@ CAFÉ & SPACE L.D.K.

ランチミーティング
Beaulilyのメンバーとおいしいご飯を食べながら、
来月のイベント運営に関するミーティング。



3:00pm

@ セレサモス麻生店



地域の野菜直売所セレサモスでお買い物
地元の新鮮な食材を品定め。
川崎ならではの野菜も手に入る。



7:00pm

ナイトマルシェで乾杯
一日の締めくくりはママ仲間と。
ゆっくりおしゃべりしながらナイトマルシェと
イルミネーションを楽しんで、また明日から頑張ろう!



@ 新百合ヶ丘駅ベデストリアンデッキ

弾ける笑顔が印象的な田中
さんは、2児の母であり、ネイリ
スト。そして、新百合ヶ丘周辺
に住まいや拠点置き、さまざま
な分野で活躍する女性たち
で結成した任意団体「Beaulily
(ビューリリー)」の発足人。
2014年に夫の転勤先であ
る大阪から麻生区に移り住み、
自宅にプライベートサロンを開
業。その後、育休中に参加した
地域の朝活メンバーと意気投合
し、Beaulilyを立ち上げた田中
さん。
「しんゆり地域で頑張ってい
る女性同士で何かできたらいい
ね」と話していて、それが形に
なりました。仕事にとどまらず、
子育てなどの日常面でも支え
合える仲間が近くにいるのは
心強いです」
団体発足から2年目となる
現在、活動を共にするメンバーは
22名にまで拡大。美容執筆、撮
影など、受ける仕事の幅も広が
り、中には大手企業とタッグを
組んで行う地域のプロジェクト
もあるのだとか。
「1人ではできないことも、つ
ながればできる。それをこの地
域でかなえたいんです」
地域に根ざした生活のあり方
を追求する田中さんは、これか
ら地域にワクワクの輪を広げ
ていきます。

さいこう
みんなでつくる最幸のまちかわさき /

川崎市総合計画

私たちのまちのさまざまな所で、市の取り組みが行われています。どのようなまちを目指すのか、どのように進めていくのかは、「総合計画」に基づいています。私たちの生活に、とても身近で、数ある取り組みの中から、その一部をご紹介します。

登場人物紹介



スコットさん(25)
すすむ君の近所に住む留学生。
川崎に住んで2年。



サキさん(74)
すすむ君の隣に住む。すすむ君と仲良しで川崎のことをもっと知りたいおばあちゃん。



すすむ君(小4)
いろいろな事に興味があり川崎のことに詳しい。
キングスカイフロントで働く研究員(30)

SDGsと総合計画

持続可能な開発目標(SDGs(エスディーゼーズ))は、2015年に国連の会議で決めた17の世界共通の目標で、2030年までに実現することを目指しています。SDGsの目標は、川崎市総合計画の基本構想に掲げる目指す都市像「成長と成熟の調和による持続可能な最幸のまち かわさき」と同様の方向性であるため、両者に対応させながら、SDGsの達成に向けて取り組みを進めています。

また、さまざまな課題を市民、事業者などとの連携・協働により解決してきた歴史と持続可能な社会の実現に向けた取り組みが国から評価され、令和元年7月1日に



「SDGs未来都市」選定証授与式(福田市長:右から3人目)

「SDGs未来都市」に選定されました。川崎発の優れた取り組みを国内外に発信し、SDGsの達成に寄与する取り組みを推進していきます。

SDGs ~世界を変えるための17の目標~



※ここでは、政策ごとにSDGsの17の目標の中から、関わりの深い目標を示しています。

さいこう
「最幸」とは… 川崎を幸せのあふれる「最も幸福なまち」にしていきたいという思いを込めて使用しています。

基本政策 ①

生命を守り生き生きと暮らすことができるまちづくり



市民活動人インタビュー



溝の口滅災ガールズ代表 山本詩野

「食べ慣れた味が心身を癒した」という被災体験談から、「非常時でも、日常と平穩を少しでも維持できるように、防災食に対する意識を変えるワークショップを行っています。市内各区の防災訓練をはじめ、県内外の企業、自治体などで多世代に向けたコミュニティ形成の一環としても

「楽しく学ぶ」を展開し、災害時のトイレ作り、減災ラポなどのマイ減災マップ作りなどにも取り組んでいます。住環境が違ってもそれぞれの地域に合った減災の大切さを誰もが自分ごととして捉えられよう。ご当地滅災ガールズ・ボーイズ誕生の一助として活動しています。

地域包括ケアシステム構築の推進

誰もが住み慣れた地域や自らの望む場で安心して暮らし続けられる仕組みづくりに向けて、支え合い、助け合う地域ネットワークの強化や健康づくりなどに取り組んでいます。



健康体操

災害に強いまちづくり

防災訓練などの実施を通じて、自助・共助・公助の取り組み、連携の強化を進め、地域防災力の向上を図っています。



総合防災訓練(幸区)

交通安全対策の推進

交通事故の防止に向け、行政、交通安全関係団体、警察、市民などが協働・連携し、交通事故のない安全で住みやすいまちの実現を目指した活動を進めています。



自転車乗り方教室

ユニバーサルデザインのまちづくりの推進

ユニバーサルデザインタクシーの普及促進をするなど、誰もが訪れやすく暮らしやすいユニバーサルデザインのまちづくりを進めています。



ユニバーサルデザインタクシー

関連するSDGsの目標



基本政策 ②

子どもを安心して育てることのできるふるさとづくり



基本政策 ③

市民生活を豊かにする環境づくり



安全で快適な教育環境の整備

教育環境を向上させるため、地域ごとの児童生徒数の動向を踏まえた新校設置に向けた取り組みや学校トイレの快適化など、良好な教育環境の整備を進めています。



小杉小学校

保育・幼児教育の推進

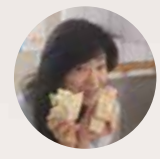
保育需要に対応するための保育所整備などに取り組むとともに、保育と子育て支援の一体的な事業推進拠点の整備を進めています。



川崎区保育・子育て総合支援センター

市民活動人インタビュー

現代社会では人と人のつながりが希薄となり、孤立化が問題となっています。子育て世代が多く暮らす川崎で、親子のつとめの場や農体験、環境ワークショップなどを通じて、作ることと食へること、季節を楽しむこと、エコな暮らしについて考えるきっかけを提案しています。次世代を担う子どもたちに、緑あふれる環境を残すため、無理はせず身の丈で半歩先に進むことを目指し、多様な連携により心豊かに暮らせる地域社会づくりに貢献したいです。



みどりくらし理事長 堀由夏

「地域の寺子屋事業」の推進

子どもたちの学習支援や体験活動を行う地域の寺子屋を、全ての市立小・中学校へ設置することを目指して、取り組みを進めています。



寺子屋の学習支援

子育てを社会全体で支える取り組みの推進

地域における親子で遊べる場づくりや、互いに支え合う子育て援助活動など、子育て家庭を社会全体で支える取り組みを進めています。



地域子育て支援センター

ごみの減量化・資源化の推進

地球環境に優しい持続可能なまちの実現を目指し、ごみの減量化及び資源化を推進するとともに、EVごみ収集車を導入し、エネルギー循環型ごみ収集システムを推進しています。



EVごみ収集車と電池ステーション

農地の保全・活用と都市農業の振興

市民が農に触れる場の提供や、さまざまな主体と連携した農産物の生産技術の向上を行うなど、都市農業の振興を図っています。



香辛子

魅力ある公園緑地の整備

地域の特色を生かしたテーマのある公園緑地づくりや老朽化の進んだ公園の再整備・バリアフリー化に取り組みなど、魅力的な公園の整備を進めています。



等々力緑地正面広場

地球温暖化対策の推進

市民・事業者などの多様な主体の協働による温室効果ガス削減に向けた取り組みを進めるとともに、温暖化に起因する異常気象などの気候変動への適応策を推進しています。



エコ暮らしこフェア

市民活動人インタビュー



トカイナカヴィレッジ 松本傳左衛門農園 西山雅也

川崎は都市部でありながら実は農業も盛んで、生産と消費の距離が近いのが特徴です。トカイナカヴィレッジは都会に近い仮想村落です。そこで農体験をし、料理して食べることや加工品づくりを行うことを通じて、農に興味を持つ人が増え、川崎の農業が付加価値を持って活性化し、農地が農地であり続けることを目指しています。また、農にまつわる行事などの伝統文化も伝え、失われつつある地域のつながりや人間らしい豊かさを取り戻したいです。

関連するSDGsの目標



関連するSDGsの目標



基本政策 4

活力と魅力あふれる
力強い都市づくり



川崎臨海部における
研究・開発の推進

ナノ医療技術の研究開発など、川崎臨海部における世界をリードする産業拠点の形成に向けた取り組みを推進しています。



ナノ医療イノベーションセンター

にぎわいの創出に向けた
公共空間の有効活用

多様なにぎわいの創出や交流が生まれる活力と魅力にあふれたまちづくりを目指すため、川崎駅周辺をはじめとした公共空間の有効活用を進めています。



川崎駅東口イベント(カワサキよりみちサーカス)

かわさきパラムーブメント
の推進

東京2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機として、誰もが自分らしく暮らし、自己実現を目指す地域づくりに向けた「かわさきパラムーブメント」を推進しています。



かわパラ2019(ポッチャ体験)

オープンイノベーションの推進

企業や研究機関、市民などの多様な主体の交流機会などによるオープンイノベーションの創出を推進しています。



川崎市コンベンションホール(武蔵小杉駅周辺)

市民活動人インタビュー



ファンズアスリートクラブ理事長
井上秀憲

私たちは、市内小学校で特別支援学級の児童への体力づくり指導、小中学校での障害者スポーツ体験会、市内各地でポッチャや車いすスポーツの体験イベント、知的・身体障害者の運動指導などを行っています。スポーツは世代や障害を超えて一緒に汗を流し、楽しむ要素がたくさんあると思っています。障害者と健常者という見えない「壁」(ボーダー)をなくして共に楽しめる社会ができるようこれからも活動していきます。

基本政策 5

誰もが生きがいを持てる
市民自治の地域づくり



「参加と協働による地域課題の
解決の新たなしくみ」の構築

多様なつながりを育む地域の居場所「まちのひろば」の創出など、市民創発による持続可能なまちづくりに向けた取り組みを進めています。



しもめまべこどもナイト

市民目線に立った行政サービス
を総合的に提供する区役所

来庁者のニーズに寄り添った丁寧な対応など、市民感覚を大切に現場起点の継続的なサービス向上に取り組んでいます。



区役所での窓口対応

市民活動人インタビュー



王禅寺みどり町会会長
中川嘉憲

約400世帯が住む、私たちの王禅寺みどり町会では、空き家を活用して地域住民のコミュニティサロンを昨年、開設しました。町会会議だけでなく、役立つ講座や趣味に関することなど交流を深めるイベントを月に1回企画して開催しています。高齢化する町内に、入れ替わりで少しずつ子育て世代が移り住む昨今、世代を超えた近隣の絆づくり、災害時の共助にもつながると期待しています。

差別のない人権尊重
のまちづくりの推進

さまざまな差別をなくし、多様性が尊重される地域社会の実現、多様な文化的背景を持つ外国人市民が共に生きる社会の実現に向けた取り組みを推進しています。



迅速的確な広報・広聴と
市民に開かれた情報共有の推進

市長と市民との直接対話を通して、各区の特徴や市政の課題を踏まえた意見交換や深い議論を行うための「車座集会」を開催しています。



車座集会(若者文化発信によるまちづくり)

関連する
SDGsの目標



関連する
SDGsの目標

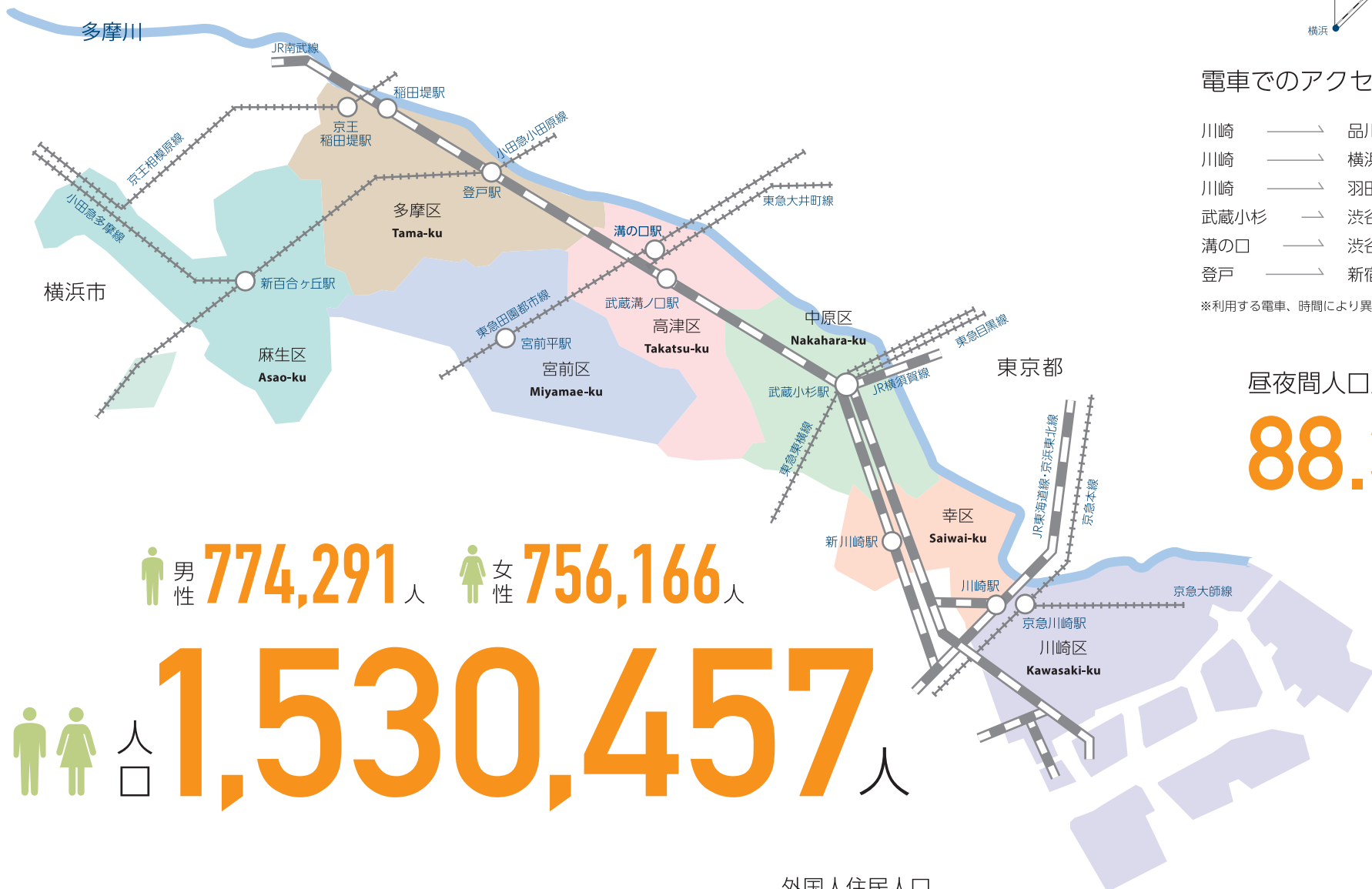


統計データ

数字で読み解く川崎市

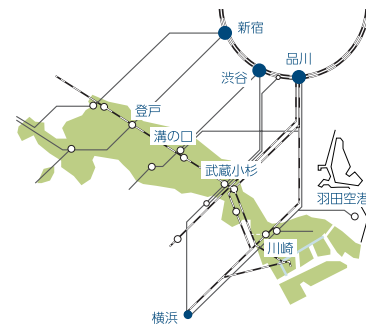
基本プロフィール

川崎市は、神奈川県北東部に位置し、多摩川を挟んで東京都と隣接。横浜市と東京都に挟まれた細長い地形で、面積は144.35km²。7つの行政区で構成されており、それぞれの区が個性的な特徴を持っています。交通面では、市内を縦断する形でJR南武線が通り、南武線と交差する形で東京方面に向かう複数の私鉄路線が横断。利便性に優れています。



男性 774,291 人 女性 756,166 人

人口 1,530,457 人



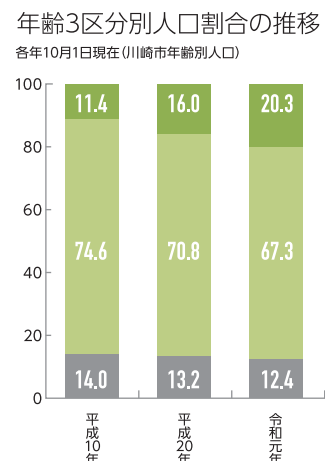
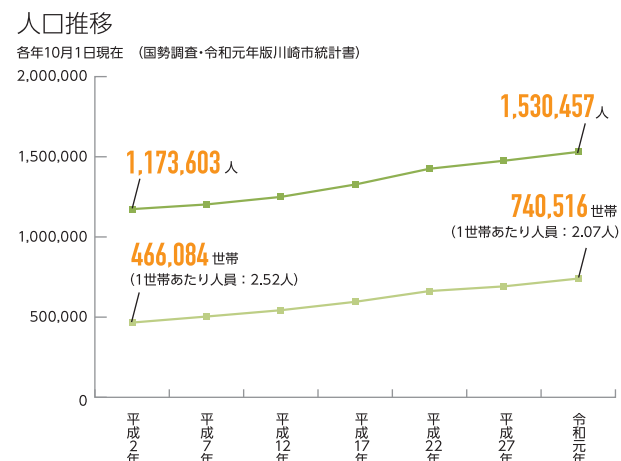
電車でのアクセス

川崎	品川	約9分
川崎	横浜	約8分
川崎	羽田空港	約16分
武蔵小杉	渋谷	約13分
溝の口	渋谷	約14分
登戸	新宿	約16分

※利用する電車、時間により異なります。

昼夜間人口比率

88.3



外国人住民人口

44,911 人

平均年齢 43.6 歳



7つの行政区

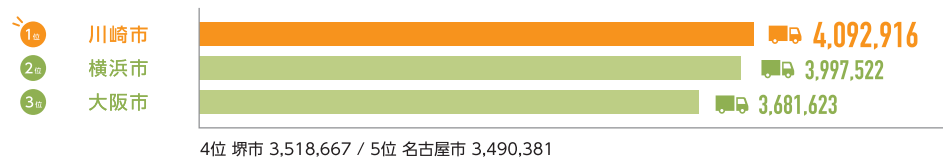
<p>川崎区 Kawasaki-ku</p> <p>人口 233,116 人 男性 125,307 人 女性 107,809 人 平均年齢 44.6 歳 外国人住民人口 16,513 人 昼夜間人口比率 118.7</p>	<p>宮前区 Miyamae-ku</p> <p>人口 232,325 人 男性 113,467 人 女性 118,858 人 平均年齢 44.4 歳 外国人住民人口 3,705 人 昼夜間人口比率 73.4</p>
<p>幸区 Saiwai-ku</p> <p>人口 170,159 人 男性 85,909 人 女性 84,250 人 平均年齢 44.5 歳 外国人住民人口 5,554 人 昼夜間人口比率 99.3</p>	<p>多摩区 Tama-ku</p> <p>人口 219,868 人 男性 112,191 人 女性 107,677 人 平均年齢 43.4 歳 外国人住民人口 4,980 人 昼夜間人口比率 82.7</p>
<p>中原区 Nakahara-ku</p> <p>人口 261,825 人 男性 133,288 人 女性 128,537 人 平均年齢 41.1 歳 外国人住民人口 6,141 人 昼夜間人口比率 85.5</p>	<p>麻生区 Asao-ku</p> <p>人口 179,879 人 男性 87,091 人 女性 92,788 人 平均年齢 45.3 歳 外国人住民人口 2,906 人 昼夜間人口比率 78.3</p>
<p>高津区 Takatsu-ku</p> <p>人口 233,285 人 男性 117,038 人 女性 116,247 人 平均年齢 42.9 歳 外国人住民人口 5,112 人 昼夜間人口比率 81.4</p>	<p>人口・平均年齢… 令和元年10月1日現在 (令和元年版川崎市統計書)</p> <p>外国人住民人口… 令和元年9月末現在 (川崎市管区別年齢別外国人住民人口)</p> <p>昼夜間人口比率… 平成27年10月1日現在 (平成27年国勢調査)</p>

数字で読み解く川崎市 ③

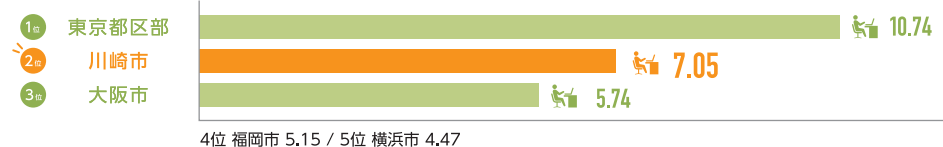
製造業、情報通信業、 学術研究などが盛んなまち

平成30年工業統計調査によると、川崎市の製造品出荷額等は大都市で最も高く、製造業が盛んなことが分かります(⑥)。平成28年経済センサス-活動調査では、川崎市は情報通信業と学術研究などに従事する人の割合が高くなっています(⑦・⑧)。従業者規模の大きい事業所に勤務する人の割合が高いのも特徴です(⑨)。

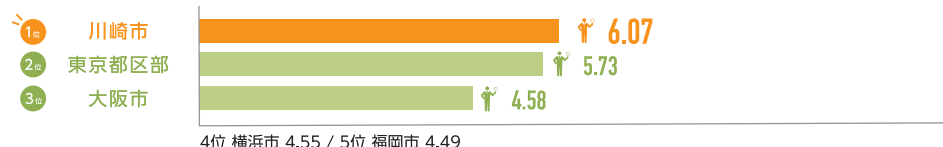
⑥ 製造品出荷額等(百万円)
(平成30年工業統計調査)



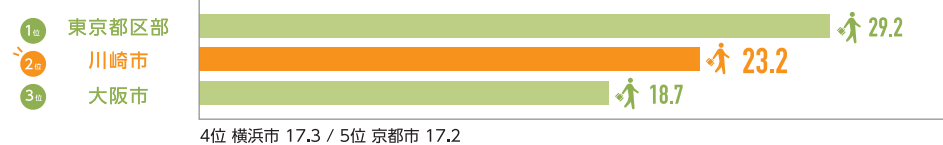
⑦ 情報通信業の
従業者割合(%)
(平成28年経済センサス-活動調査)



⑧ 学術研究、専門・技術サービス業の
従業者割合(%)
(平成28年経済センサス-活動調査)



⑨ 従業者数300人以上の事業所
における従業者割合(%)
(平成28年経済センサス-活動調査)



数字で読み解く川崎市 ④

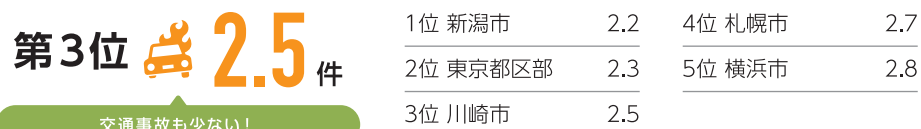
安全・安心のまち

平成29年のデータで、刑法犯認知件数と交通事故発生件数を大都市で比較すると、川崎市はいずれも件数が少ないことが分かります(⑩・⑪)。

⑩ 人口1,000人当たり
刑法犯認知件数(件)
(平成29年大都市比較統計年表)



⑪ 人口1,000人当たり
交通事故発生件数(件)
(平成29年大都市比較統計年表)

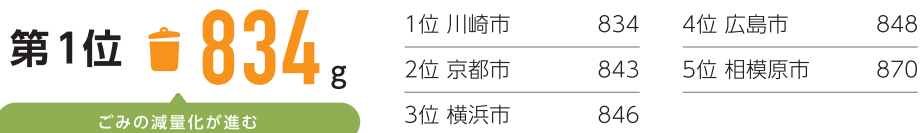


数字で読み解く川崎市 ⑤

環境に優しいまち

平成29年度の市民1人1日当たりのごみ排出量が政令指定都市中最も少ない結果になりました(⑫)。

⑫ 1人1日当たり
のごみ排出量(g)
(平成29年度一般廃棄物処理実態調査)
※東京都区部除く



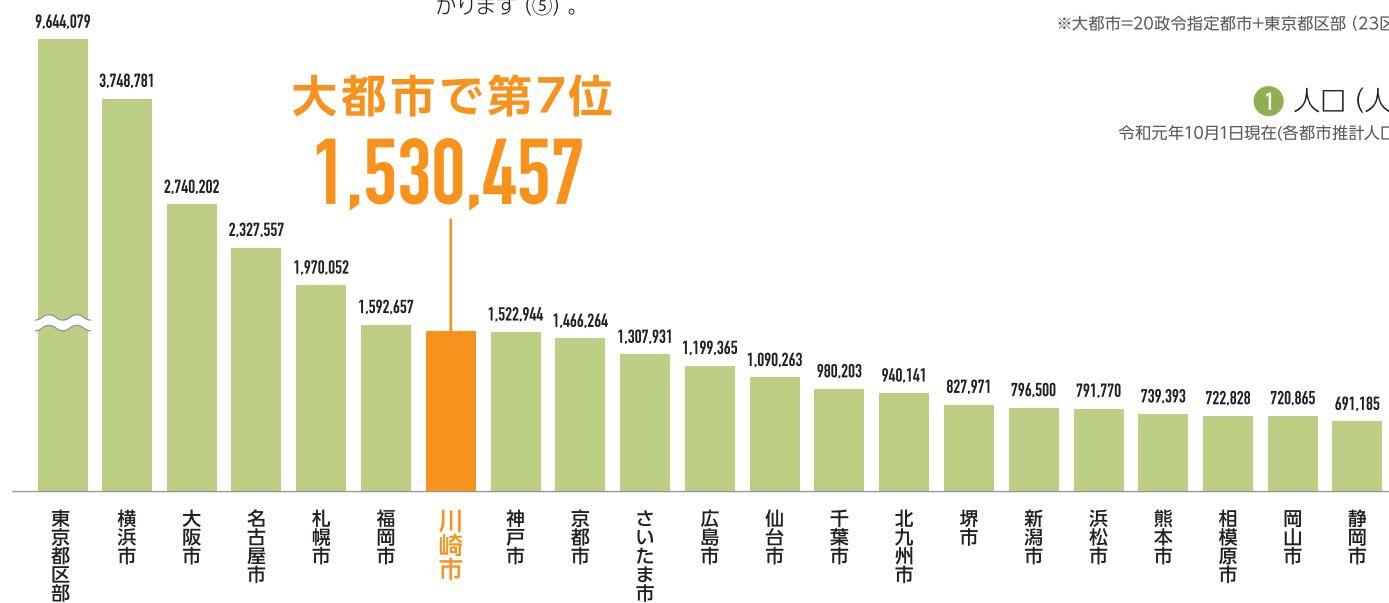
数字で読み解く川崎市 ②

住む人が増え続ける、 若い人が多いまち

川崎市の人口は、令和元年10月1日現在、大都市※で第7位(①)。平成27年国勢調査では、平均年齢は大都市で最も若く(②)、平成29年のデータでは、自然増加数は第1位(③)、社会増加数は1万人を超えています(④)。平成30年人口動態で転入者の状況を見ると、特に若い世代の転入が多いことが分かります(⑤)。

※大都市=20政令指定都市+東京都区部(23区)

① 人口(人)
令和元年10月1日現在(各都市推計人口)



② 平均年齢(歳)
(平成27年国勢調査)



1位 川崎市	42.8
2位 福岡市	43.1
3位 仙台市	44.3
3位 さいたま市	44.3
5位 広島市	44.4
6位 東京都区部	44.5
7位 岡山市	44.7
8位 相模原市	44.8
8位 熊本市	44.8
10位 横浜市	44.9

③ 自然増加数(人)
平成29年出生数-平成29年死亡数
(平成29年大都市比較統計年表)



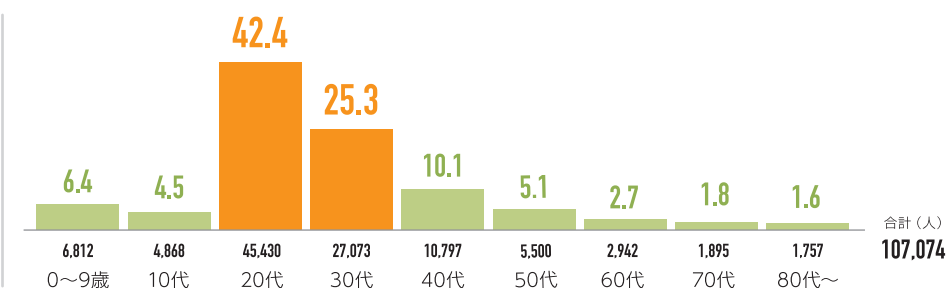
1位 川崎市	2,994
2位 福岡市	2,506
3位 東京都区部	2,404
4位 さいたま市	217
5位 仙台市	-96
6位 熊本市	-227
7位 広島市	-317
8位 岡山市	-350
9位 相模原市	-969
10位 浜松市	-1,717

④ 社会増加数(人)
平成29年転入者数-平成29年転出者数
(平成29年大都市比較統計年表)



1位 東京都区部	91,229
2位 大阪市	18,711
3位 福岡市	11,610
4位 名古屋市	10,887
5位 川崎市	10,786
6位 さいたま市	10,385
7位 札幌市	9,720
8位 横浜市	6,061
9位 千葉市	4,094
10位 相模原市	2,180

⑤ 転入者年齢区分別割合(%)
(平成30年「川崎市の人口動態」)
※市内区間移動人口を含む



令和2年度当初予算

一般会計	7,924億6,332万円
特別会計(13会計)	4,859億61万円
企業会計(5会計)	2,069億1,895万円
合計	1兆4,852億8,287万円

153万人都市の歩み

川崎市南部は、江戸時代には東海道の宿場として栄え、100年前にはすでに臨海部の工業地帯が生まれていました。一方、内陸部は、都市化されていきましたが、豊かな自然が今も残されています。政令指定都市として人口は153万人を超え、全国有数の大都市に発展しました。川崎市誕生から現在に至るまでの歩みを振り返ります。

約3万数千年前の旧石器時代から人の営みが始まった川崎市域では、縄文時代前期には海面の上昇がピークを迎え、高津区溝口付近にまで海岸線が入り込み、周辺の丘陵上には多くの貝塚が残された。縄文時代中期以降、海岸線は徐々に後退し、丘陵上での定住的な生活が営まれるようになった。古代には、律令国家の地方支配を支える拠点として、現在の高津区から宮前区にかけて橋樹郡家とその西隣に古代寺院が営まれた(史跡橋樹官衙遺跡群)。

平安時代後期には、市域に川崎の地名の由来ともいわれる河崎荘や稲毛庄(荘)などの荘園が成立した。鎌倉～室町時代を経て、戦国時代に小田原北条氏の支配が市域に及ぶようになると、荘園は姿を消していった。小田原北条氏滅亡後、徳川家康が関東へ入国すると、安定した経営基盤を築くための地域開発として二ヶ領用水が開削され、江戸を起点とした東海道や中原街道などの幹線道路には宿場や継立村が置かれるなど、川崎市域は江戸を支える地域として重要視され、発展した。

明治時代には、鉄道や多摩川の水運に恵まれ、東京と横浜の中間に位置するという立地条件に注目した浅野総一郎によって臨海部の埋め立てが開始され、活発な企業誘致により多数の近代工場が進出し、急速に近代化が進んだ。このような中で、大正13(1924)年には川崎市が誕生。戦時中には、多数の軍需工場が所在したために、戦災も大きなものだったが、工業都市として復興を遂げ、昭和47(1972)年には政令指定都市となり、現在もさらに力強く発展を続けている。

原始～古代

中世～近世

近現代

歴史で見る川崎市の姿



史跡橋樹官衙遺跡群(橋樹郡家跡)で検出された建物跡等



東海道五拾三次之内 川崎 六郷渡舟
浮世絵協力:公益社団法人 川崎・砂子の里資料館



旧川崎町役場前(提供:市民ミュージアム)



空襲による被害(川崎区鈴木町方面を臨む)



日本民家園開園当時(提供:川崎市映像アーカイブ)

大正 13(1924)年

昭和 2(1927)年

8(1933)年

12(1937)年

13(1938)年

14(1939)年

19(1944)年

20(1945)年

25(1950)年

26(1951)年

32(1957)年

42(1967)年

46(1971)年

47(1972)年

48(1973)年

52(1977)年

57(1982)年

59(1984)年

61(1986)年

平成 2(1990)年

4(1992)年

7(1995)年

7月 川崎町・御幸村・大師町合併、川崎市誕生(人口48,394人) **A**

4月 田島町、市に編入

8月 中原町、市に編入

4月 高津町・日吉村の一部、市に編入

6月 橋村、市に編入

10月 稲田町・生田村・宮前村・向丘村、市に編入

4月 柿生村・岡上村、市に編入

7月 全国初工業用水道完成

10月 市電開通(昭和44年3月廃止)

4月 川崎大空襲、市街地焼失 **B**

12月 市営バス営業開始

6月 市が川崎港の港湾管理者に

9月 市人口50万人突破

4月 日本民家園開園 **C**

8月 青少年科学館開館

3月 川崎市公害防止条例施行

4月 政令指定都市になる(川崎・幸・中原・高津・多摩の5区誕生)

5月 100万人目の市民誕生

7月 全国初の環境アセスメント条例施行

6月 核兵器廃絶平和都市宣言

7月 高津・多摩区の分区により、宮前区・麻生区誕生(7区制)

10月 情報公開制度実施

10月 川崎地下街アゼリア誕生

11月 市民オンブズマン制度実施

4月 平和館開館

10月 廃棄物の鉄道輸送開始

8(1996)年

9(1997)年

11(1999)年

13(2001)年

14(2002)年

15(2003)年

16(2004)年

17(2005)年

18(2006)年

19(2007)年

20(2008)年

21(2009)年

22(2010)年

23(2011)年

24(2012)年

25(2013)年

26(2014)年

27(2015)年

28(2016)年

29(2017)年

30(2018)年

31(2019)年

令和 元(2019)年

12月 外国人市民代表者会議開始

3月 かわさき健康都市宣言

12月 東京湾アクアライン開通 **D**

10月 岡本太郎美術館開館

4月 子どもの権利条例施行

4月 人権オンブズパーソン制度創設

4月 全市立小学校にわくわくプラザ開設

4月 市人口130万人突破

7月 ミューザ川崎シンフォニーホール開館(市制80周年)

4月 川崎市自治基本条例施行

12月 路上喫煙の防止に関する条例制定

2月 市立多摩病院開院

10月 アートセンター開館

4月 人工海浜がある東扇島東公園が開園

4月 川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり)を開催

2月 第64回毎日映画コンクール表彰式を川崎で開催

3月 JR横須賀線武蔵小杉駅開業

4月 日本映画大学開学

8月 かわさきエコ暮らし未来館開館

8月 浮島太陽光発電所運転開始

9月 藤子・F・不二雄ミュージアム開館 **E**

12月 扇島太陽光発電所運転開始

4月 政令指定都市移行40周年

4月 かわさき^{そら}と緑の科学館リニューアルオープン

3月 川崎生命科学・環境研究センター(LiSE)開設

3月 殿町国際戦略拠点「キング スカイフロント」まちびらき

4月 ミューザ川崎シンフォニーホールリニューアルオープン

10月 東海道かわさき宿交流館開館

1月 第1回区民車座集會開催

4月 市立川崎高等学校を市内初の公立中高一貫教育校へ再編、附属中学校開校

7月 市制90周年記念式典開催

3月 橋樹官衙遺跡群が川崎市初の国史跡に指定

3月 川崎富士見球場(富士通スタジアム川崎)リニューアル

3月 等々力陸上競技場メインスタンド供用開始 **F**

3月 JR南武線新駅「小田栄」駅が開業

3月 川崎市総合計画・川崎市行政改革プログラムを策定

7月 市のブランドメッセージを策定

4月 市人口150万人突破

10月 カルッツかわさき(スポーツ・文化総合センター)開館

12月 全市立中学校で完全給食実施

12月 川崎フロンターレのJ1リーグ初優勝を記念し優勝パレードを開催

2月 JR川崎駅北口通路・北改札供用開始

4月 市コンベンションホールが武蔵小杉に完成

10月 川崎市制記念多摩川花火大会が秋に開催

2月 市動物愛護センターが中原区上平間に移転 **G**

5月 市人口が政令指定都市第6位に

12月 川崎浮世絵ギャラリー開館 **H**

12月 川崎市差別のない人権尊重のまちづくり条例制定



東京湾アクアライン開通(提供:川崎市映像アーカイブ)



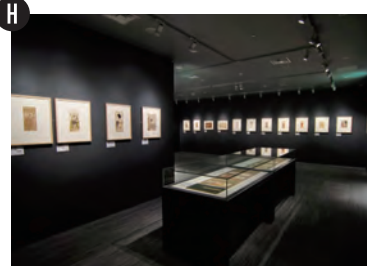
藤子・F・不二雄ミュージアム



等々力陸上競技場メインスタンド



市動物愛護センター(ANIMAMALLかわさき)



川崎浮世絵ギャラリー ～斎藤文夫コレクション～

川崎市映像アーカイブ

川崎市では、市が保有する過去の映像を広く公開しています。

川崎市映像アーカイブ

検索

川崎市議会

市民の代表者である市議会議員の活動により運営される市議会

市議会は、市民が選んだ市議会議員が、市のルールである条例やお金の使い道である予算、市議会に出される意見・要望などについて話し合う、市の意思決定機関です。年4回の定例会や必要に応じて開かれる臨時会があり、より詳細な話し合いをするために、5つの常任委員会が設けられています。また、市民に開かれた議会を目指すため、広報紙「議会かわさき」の発行や本会議と委員会のインターネット中継なども行っています。



市民オンブズマン制度

市民オンブズマンは、市民からの市政に関する苦情申し立ての処理や市政の監視などを、市民主権の理念に立って行い、必要に応じて、市長や市の関係機関に勧告・意見表明などを行い、行政の改善に努めています。

人権オンブズパーソン制度

人権オンブズパーソンは、いじめ、虐待など子どもの権利の侵害や、DV(ドメスティック・バイオレンス)、セクハラなど男女平等に関わる人権の侵害について相談や救済の申し立てを受け、関係機関などとの連携を図りながら問題解決に向けて活動を行っています。

かわさき健康都市宣言

心身ともに健康で生きがいのある生活を送ることは、私 たちみんなの願いです。川崎市に住み、働き、学ぶ一人ひとりが手を携えて、かけがえのない健康をはぐくんでいくために、次のことを行います。

- 私たちは、「市民健康デー」を大きく実らせ、進んで健康づくりに励みます。
- 私たちは、スポーツや運動に親しみ、食生活と休養に気を配り、健康的なライフスタイルを身につけます。
- 私たちは、健康を支える温かな家庭、だれもが安全で安心して暮らせる地域、思いやりあふれる社会をめざします。
- 私たちは、多摩川や海辺の潤いと多摩丘陵の緑などの恵みを健康に生かし、安らぎのある環境づくりに努めます。

細長く変化に富んで広がる川崎市は、私たちみんなのふるさとです。地域の隅々から元気な声がかこまると、明日に伸びゆく人間都市を創造していくために、ここに「かわさき健康都市」を宣言します。

平成9年3月25日 川崎市

核兵器廃絶平和都市宣言

真の恒久平和と安全を実現することは、人類共通の念願である。

しかるに、核軍備の拡張は依然として行われ、人類の生存に深刻な脅威を与えている。わが国は、世界唯一の被爆国として、被爆の恐ろしさ、被爆者の苦しみを大にして全世界の人々に訴え、再びこの地球上に広島、長崎の、あの惨禍を繰り返させてはならない。

このことは、人類が遵守しなければならない普遍的な理念であり、我々が子孫に残す唯一の遺産である。川崎市は、わが国の非核三原則が完全に実施されることを願い、すべての核保有国に対し、核兵器の廃絶と軍縮を求め、国際社会の連帯と民主主義の原点に立って、核兵器廃絶の世論を喚起するため、ここに核兵器廃絶平和都市となることを宣言する。

昭和57年6月8日 川崎市

世界に開かれたまち川崎

- | | |
|---|--|
| 友好都市
1 シェフィールド市
<small>(イギリス)</small>
■平成2年7月30日提携
■人口約56万人 | 友好都市
2 リューベック市
<small>(ドイツ)</small>
■平成4年4月17日提携
■人口約22万人 |
| 姉妹都市
4 リエカ市
<small>(クロアチア)</small>
■昭和52年6月23日提携
■人口約13万人 | 友好港
5 ダナン港
<small>(ベトナム)</small>
■平成6年1月24日提携 |
| 友好都市
7 富川(ぶちよん)市
<small>(韓国)</small>
■平成8年10月21日提携
■人口約85万人 | 姉妹都市
8 ウーロンゴン市
<small>(オーストラリア)</small>
■昭和54年5月18日提携
■人口約21万人 |

- | | |
|--|--|
| 友好都市
3 ザルツブルク市
<small>(オーストリア)</small>
■平成4年4月17日提携
■人口約15万人 | 姉妹都市
6 瀋陽(しんよう)市
<small>(中国)</small>
■昭和56年8月18日提携
■人口約829万人 |
| 国内友好自治体
10 中標津町
<small>(北海道)</small>
■平成4年7月9日提携
■人口約2万3千人 | 国内友好自治体
11 富士見町
<small>(長野県)</small>
■平成5年4月22日提携
■人口約1万4千人 |
| 国内友好自治体
12 那覇市
<small>(沖縄県)</small>
■平成8年5月20日提携
■人口約32万人 | |



名誉市民

市に関係が深く、市の発展などに卓絶した功績を残し、市民に敬愛される方々です。



藤嶋 昭さん
科学者
(平成30年選定)
「光触媒」を発見。
文化勲章受章

- (故)金刺 不二太郎さん 元市長 (昭和46年選定)
- (故)伊藤 三郎さん 元市長 (平成2年選定)
- (故)圓錐 勝二さん 彫刻家 (平成3年選定)
- (故)岡本 太郎さん 芸術家 (平成4年選定)

市民文化大使

文化芸術・スポーツ分野で活躍されている方に、市のイメージアップに貢献していただいています。



与 勇輝さん 人形作家
伊藤 多喜雄さん 民謡歌手
鷗澤 久さん 音楽師
大谷 康子さん バイオリニスト
大矢 紀さん 日本画家
小原 孝さん ピアニスト



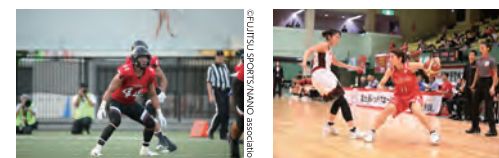
国府 弘子さん ピアニスト
佐藤 征一郎さん 声楽家
SHISHAMO ミュージシャン
成田 真由美さん パラリンピックメダリスト
パンチ佐藤さん スポーツタレント

かわさきスポーツパートナー

川崎をホームタウンとするトップチームが「かわさきスポーツパートナー」として、ホームゲームへの市民招待や市内小中学生を対象としたスポーツ教室などを通じて、スポーツを楽しめるまちづくりや、市のイメージアップに貢献していただいています。



NECレッドロケッツ 女子バレーボール
川崎ブレイベンサンダース 男子バスケットボール
川崎フロンターレ サッカー
東芝ブレイベアレス 野球



富士通フロンティアーズ アメリカンフットボール
富士通レッドウェーブ 女子バスケットボール

フランチャイズ・オーケストラ



東京交響楽団

ミュージアム川崎シンフォニーホールを活動拠点に、数多くの演奏会を行う他、市内での巡回公演など、さまざまな演奏活動を行っています。

名誉国際親善大使

ご自身の活動を通して、本市の国際的なイメージの向上に貢献していただいています。



中澤 弘さん
医師



ライナー・キュッヒルさん
バイオリニスト

川崎市歌

(昭和9年制作)

作詞/小林俊三 作曲/高階哲夫

一、 み 東に 寄する暁潮 み 東に 寄する暁潮 ふじ 姿を 真澄に仰ぎ かがやく雲を いろどる多摩川 きぼうみ 朝風 いま 今ぞ明けゆく わが川崎市	二、 とうかいどう おもかげいずこ さゆう の だいと つばさ たか う ぶんか みやく かがく た えいこう きお つと わか いのち	三、 おおふね とう かげ たいへいよう つづ なみ ほ あせ ちから せかい しげん あつ きず いしづえ いま かがや かわさきし
見よ 東に 寄する暁潮 富士の姿を 真澄に仰ぎ かがやく雲を いろどる多摩川 希望満つる 朝風 今ぞ明けゆく わが川崎市	東海道の おもかげいずこ 左右に展がる 大都の翼 高らかに打つ 文化の脈はく 科学に樹つ 栄光 勢い努めて 若き生命を	巨船つなぐ ぶ頭の影は 太平洋に 続く波の穂 汗と力に 世界の資源を 集め築く 基礎 今ぞ輝く わが川崎市



YouTubeの川崎市チャンネルで視聴できます

市制60周年記念 川崎市民の歌 好きです かわさき 愛の街

(昭和59年制作)

作詞/肥後義子 補作/石本美由起 作曲/山本直純

一、 たまがわ あ そら きこえる やさしい鳥の歌 ほほえみは 光のシャワー さわやかに こころ洗うよ あたらしい 朝は生まれて ひと 人びとの 軽い足どり す 好きです ひざ 陽差しに 似合う街 す 好きです かわさき 愛の街	二、 よるこびを 語る広場に きこえる やさしい花の歌 そよかぜは 緑のリボン あざやかに こころ飾るよ あたらしい 愛は生まれて わかち合う 胸のときめき す 好きです みんなで 生きる街 す 好きです かわさき 愛の街	三、 まちなみ つづく窓から きこえる やさしい愛の歌 まごころは 希望のリズム いきいきと こころ弾むよ あたらしい 時代は生まれて つなぐ手に 明日を夢みる す 好きです しあわせ 灯す街 す 好きです かわさき 愛の街
多摩川の 明ける空から きこえる やさしい鳥の歌 ほほえみは 光のシャワー さわやかに こころ洗うよ 新しい 朝は生まれて 人びとの 軽い足どり 好きです 陽差しに 似合う街 好きです かわさき 愛の街	よるこびを 語る広場に きこえる やさしい花の歌 そよかぜは 緑のリボン あざやかに こころ飾るよ 新しい 愛は生まれて わかち合う 胸のときめき 好きです みんなで 生きる街 好きです かわさき 愛の街	街並の つづく窓から きこえる やさしい愛の歌 まごころは 希望のリズム いきいきと こころ弾むよ 新しい 時代は生まれて つなぐ手に 明日を夢みる 好きです 幸せ 灯す街 好きです かわさき 愛の街

市章

(大正14年制定)

川崎市の市章は「川崎」の「川」の字を表すだけでなく、市民の歴史とともに流れ続ける多摩川と、それと同じように発展する「川崎」を象徴しています。



市民の花・市民の木

(昭和49年制定)

市制50周年を記念して市民にゆかりの深いもの、親しみのあるもの、都市緑化にふさわしいものなどを考えて、市民投票で選ばれました。



市民の花 つつじ

市民の木 つばき